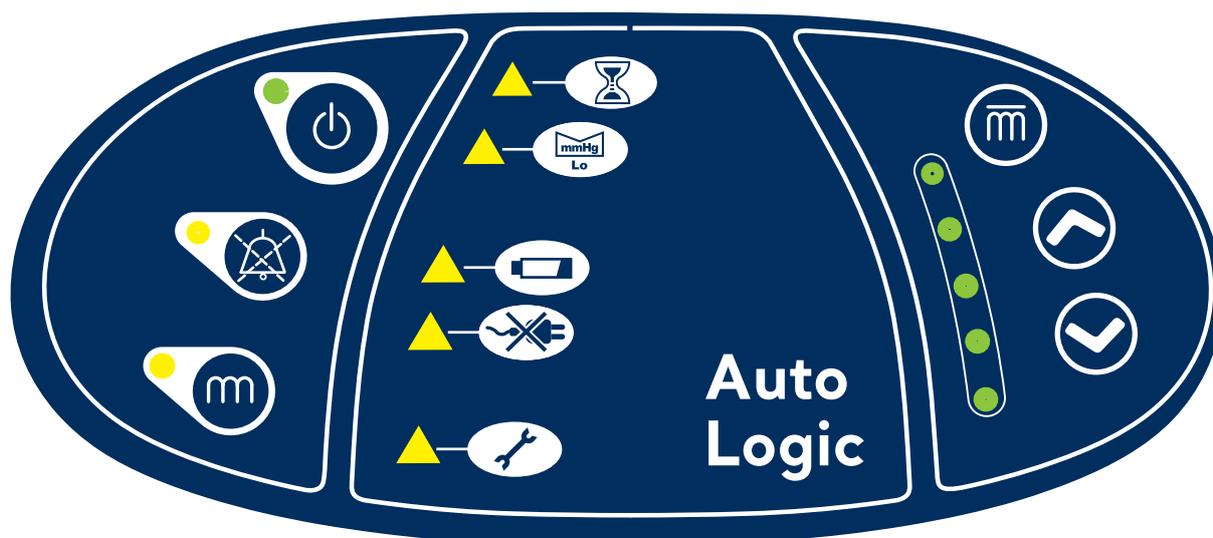


# Auto Logic



## 運転 / スタンバイボタン

押してポンプを起動させます。コントロールパネルとポンプ前面にある緑色のインジケータが点灯します。

3 秒間押し続けるとスタンバイになります。緑色のインジケータが2秒ごとに2回点滅して、スタンバイを示します。



## 消音ボタン

押すと、アラーム音を消音にします。アラーム音がミュートになると、黄色のインジケータが点灯します。



## リアクティブ (CLP) モード

非交互モードのリアクティブ (一定の低圧) を押します。黄色のインジケータが点灯します。もう一度押すと、アクティブ (交互) モードになります (デフォルト)。黄色のインジケータはオフになっています。



## オートファームモード

Autofirm モードにするには、2 秒間押し続けます。看護処置を実施できるように、一時的にしっかりした表面が作られます。リアクティブ (CLP) およびコンフォートコントロールインジケータが点灯します。

15分後、ポンプは前の設定に戻ります。コンフォートインジケータが点滅し、連続音が鳴ります。5 分間延長するには、どちらかのコンフォートボタンを押します。最大時間は 30 分間です。



## コンフォートコントロール

ボタンを押して、マットレスまたはシートセルの圧力を調整し、患者の快適さを確保します。圧力設定は、左側の緑色のインジケータで示されます。



## ウェイトインジケータ

マットレス/シートが完全に膨らむまで点灯します。



## 低圧インジケータ

ポンプがマットレス/シートの低圧を検出すると、アラーム音とともに点灯します。通常圧力に達すると、インジケータは消灯します。



## 低バッテリーインジケータ

バッテリー切れの 2 時間前に点灯します。デフォルトでは、バッテリー切れの 1 時間前にポンプはリアクティブ (CLP) モードになります。アラーム音が鳴り、黄色のインジケータが点灯を続けます。(バッテリーパックはオプションです)



## 電力障害インジケータ

主電源の停電が検出され、バッテリーが利用できない場合、アラーム音を鳴らしながら点灯します。アラームは、主電源が回復するか、ポンプがオフになるまで続きます。ポンプからチューブセットを外して、マットレスを搬送モードにします。



## サービスインジケータ

設定された動作時間数が終了すると点灯し、ポンプの使用準備ができていることを示します。サービスインジケータが点灯している間、ポンプは通常運転を続けます。